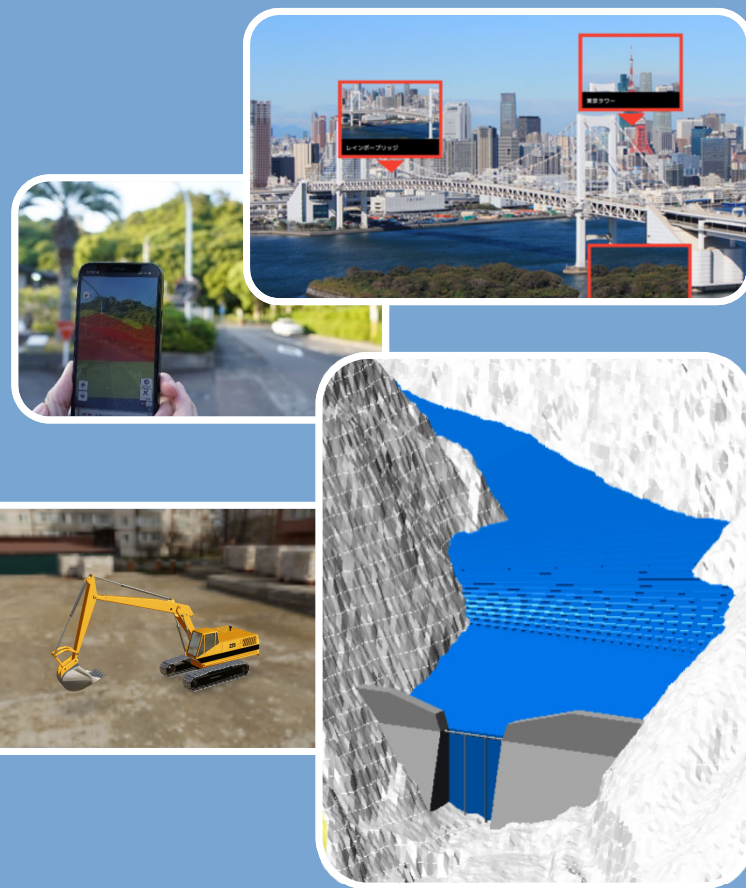


民間コンサルタントの 立場からみた砂防の魅力

株式会社エイト日本技術開発 只熊 典子



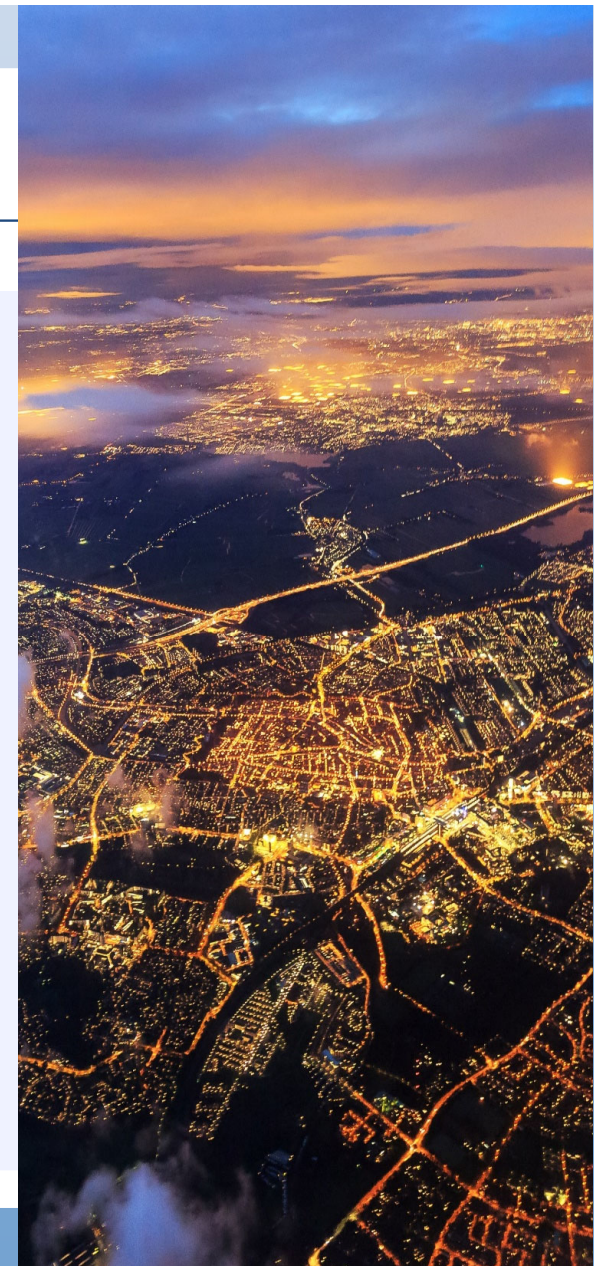
1. 建設コンサルタントとは

建設コンサルタントとは

社会資本を整備するために「調査」「計画」「設計」等をする仕事



- 社会資本：人の命や財産を守り、安全・便利・快適な暮らしを続けるために必要不可欠なもの



1. 建設コンサルタントとは

建設コンサルタントの分野

河川、砂防 及び海岸	港湾及び 空港	電力土木	道路	鉄道	上水道及び 工業用水道
下水道	農業土木	森林土木	造園	都市計画及び 地方計画	地質
土質及び 基礎	鋼構造及び コンクリート	トンネル	施工計画・ 施工設備及び 積算	建設環境	機械
水産土木	電気・電子	廃棄物	建設情報		

全22分野

1. 建設コンサルタントとは

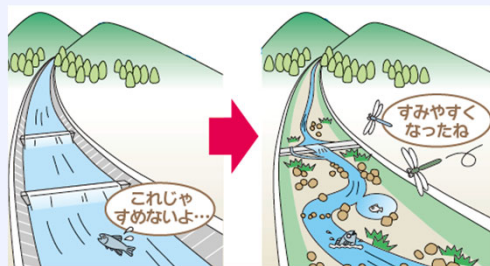
建設コンサルタントの仕事



ソフト面で備える



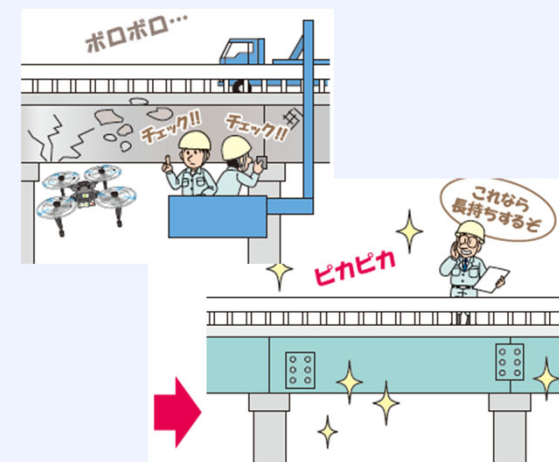
ハード面で備える



自然環境の保全再生



バリアフリー化



社会資本の維持管理

1. 建設コンサルタントとは

仕事の流れ

発注者

- 国土交通省
• 地方整備局
• 事務所 等
- 県・市町村
- その他

住民等

住民や関係者の意見を反映

発注

打合せ・協議

成果・納品

合意形成

建設コンサルタント

契約

▼
業務の計画

▼
業務の実施
(調査・計画・設計・検討)

▼
報告書作成

※参照：建設コンサルタント協会中国支部「建設コンサルタントの仕事とは」

1. 建設コンサルタントとは

建設コンサルタントの魅力

社会への貢献度

- 公共インフラ整備に関わる
- 自然災害から被害を防ぐ
- 安全・安心な暮らしを守る

自分の仕事が残る形として残る

- 企画、設計したものが完成した時の大きな感動
- 地域で生活を支え続ける永続性

幅広いフィールド

- 活躍できる分野は22分野も
- 複数の分野も選択可能
- 選択した分野でプロフェッショナルエンジニアに成長

技術の専門家

- 専門技術の知識や最新技術を反映
- 幅広い知識で社会に貢献
- 地域の発展に寄与

1. 建設コンサルタントとは

BIM/CIMを活用した効率化の推進

建設・土木事業の品質向上や生産性向上を目的に、
BIM/CIMモデルを構築・管理・利活用する取り組み

理解の促進

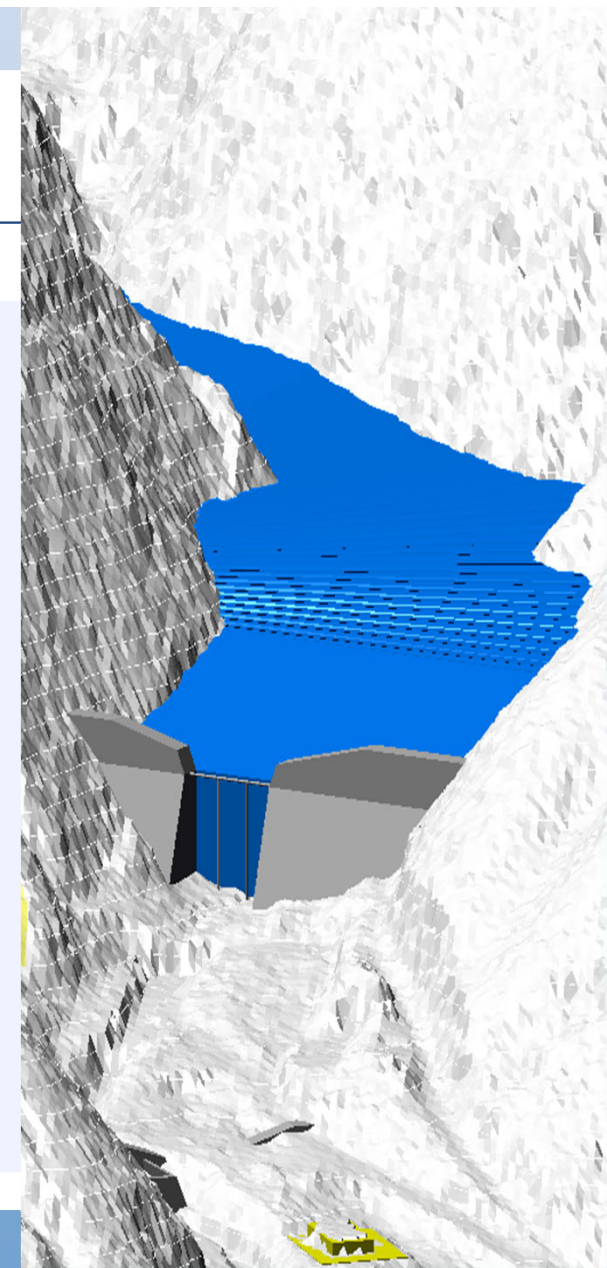
- 視覚的にわかりやすい
- 合意形成の迅速化

作業の効率化

- 細部の検討、課題の抽出が容易
- 安全性の向上

省力化

- 検討時間の短縮



1. 建設コンサルタントとは

ワークライフバランス

ひとりひとりの人が自分の時間を仕事とそれ以外でどのような割合で分けているか、どのようなバランスにしているかということ

事例

ノー残業デー

- 毎週水曜日

ライフイベント休暇制度

- 産休育休
- 介護休 等

テレワークの推進

- 在宅勤務
- サテライトオフィス 等

※令和3年度建設コンサルタント白書より作成

1. 建設コンサルタントとは

ダイバーシティの推進

多様な人材の積極的な確保・活用



事例

女性の採用、活用

外国人の採用拡大

障害者雇用

再雇用の拡大

※令和3年度建設コンサルタント白書より作成

1. 建設コンサルタントとは

働きやすい就業環境の整備

事例



多様な勤務制度

- 早朝勤務
- 時差勤務
- フレックスタイム



時間単位有給休暇



テレワーク

※令和3年度建設コンサルタント白書より作成

1. 建設コンサルタントとは

キャリアアップモデル



1. 建設コンサルタントとは

交流研究員として派遣

■主な派遣先

- 国土交通省 国土技術政策総合研究所
- 国立研究開発法人 土木研究所
- 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター

■博士号取得

- 大学へ社会人留学

更なるスキルアップへ 

2. 砂防事業について

砂防事業とは

土砂災害を防止、軽減することを目的とした事業

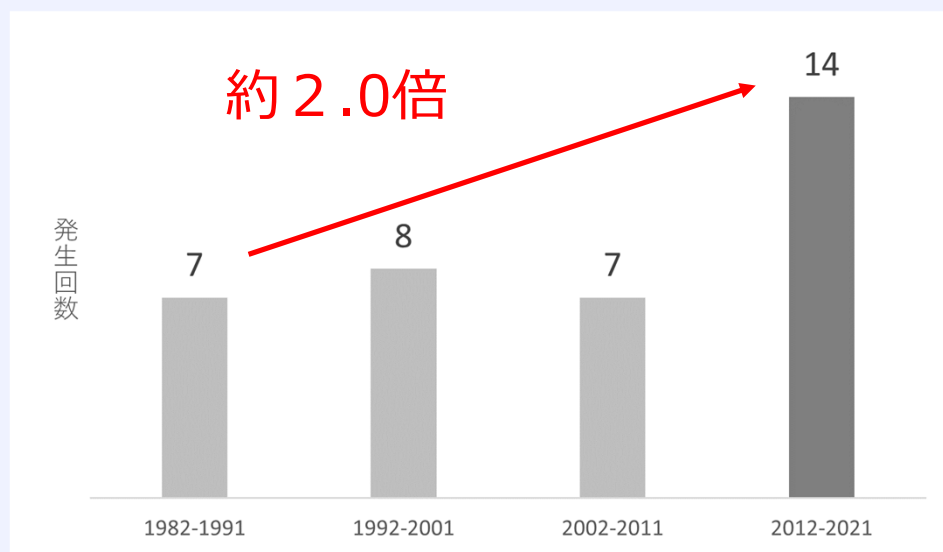


2. 砂防事業について

近年の災害状況

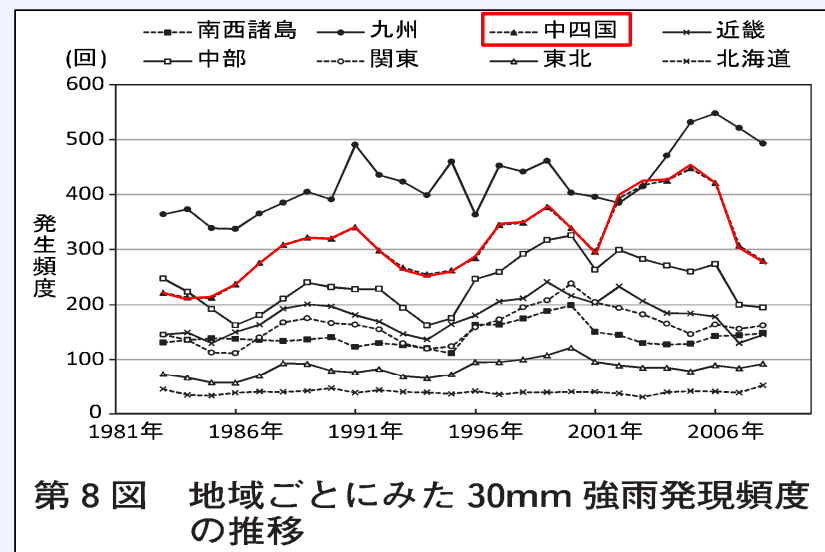
気象変動の影響により、大雨や短時間強雨の頻度や強度が強まっている

■ 中国地方の短時間強雨（50mm以上/h）の推移



※気象庁の降水量データ（2021）より作成

■ 地域ごとにみた短時間強雨（30mm以上/h）の発生頻度推移



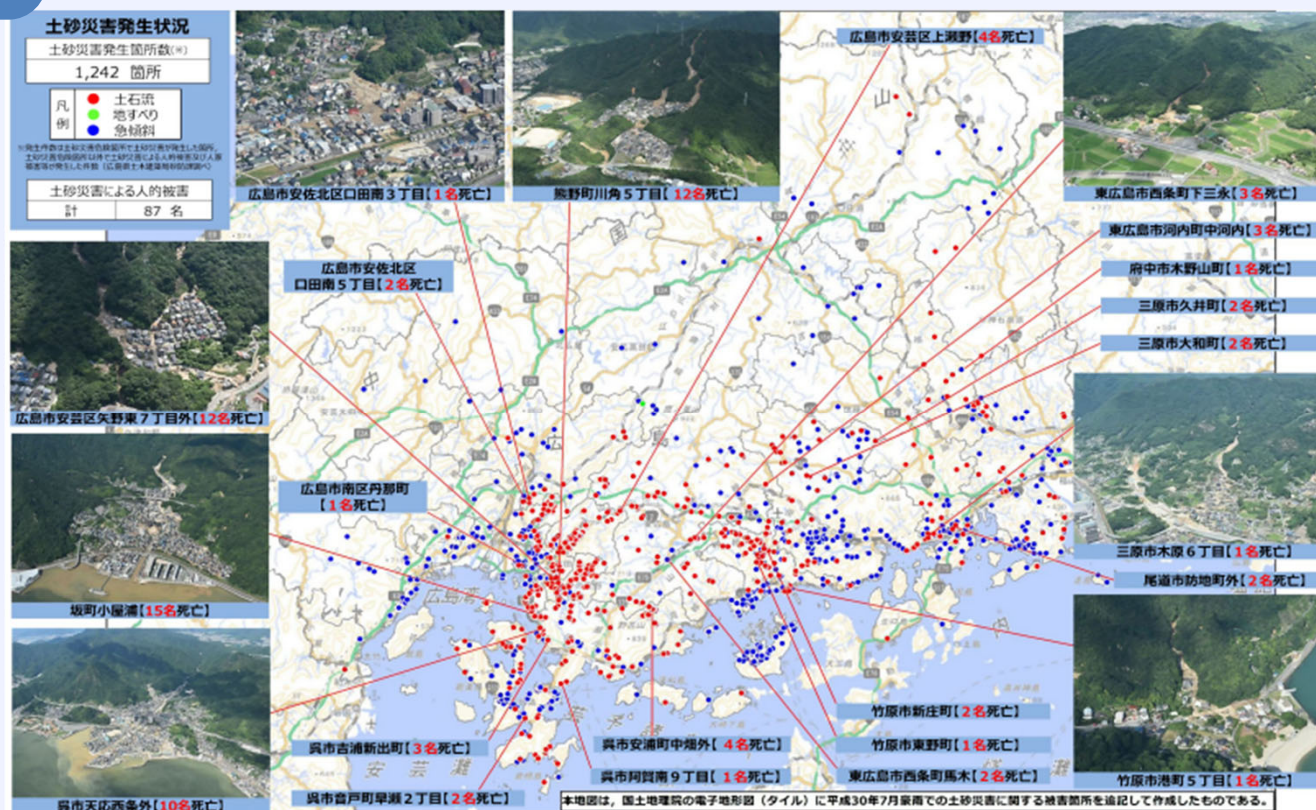
第 8 図 地域ごとにみた 30mm 強雨発現頻度の推移

※出典：田坂郁夫「日本における短時間強雨の発現について」

2. 砂防事業について

近年の災害状況

中国地方でも広域にわたって土砂災害が発生
(平成30年7月豪雨)



※出典：広島県土木建築局砂防課「土砂災害の発生状況（H30.9.7時点）」

2. 砂防事業について

近年の災害状況

平成30年7月豪雨災害



平成15年7月熊本県水俣市



平成26年8月広島豪雨災害



令和3年8月広島県広島市西区田方

2. 砂防事業について

土砂災害の種類



土石流

- 山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れてくる



がけ崩れ

- 大雨などにより雨水が地面にしみこみ、緩んだ崖が突如崩れ落ちる



地すべり

- 大雨などにより雨水が地下にしみこみ、地面が広範囲にわたって滑り出す

2. 砂防事業について

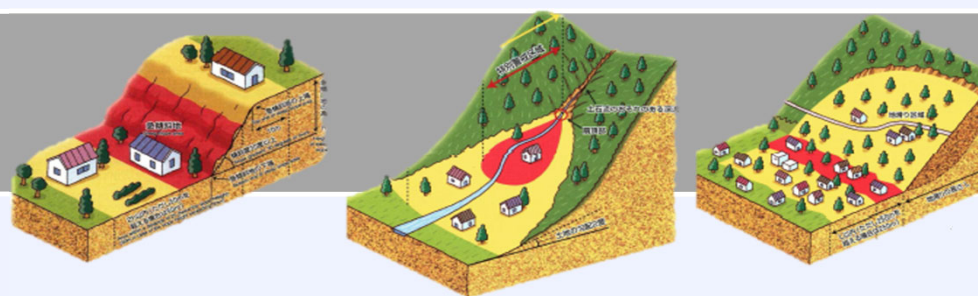
土石流対策～ソフト面～

土砂災害防止法

- 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の指定

ハザードマップの作成

防災訓練



2. 砂防事業について

土石流対策～ハード面～

■砂防施設の整備

災害前



災害後



2. 砂防事業について

砂防堰堤（砂防ダム）の種類



不透過型堰堤



透過型堰堤



部分透過型堰堤

2. 砂防事業について

砂防堰堤を作るまでの流れ①

現地踏査

計画

測量

地質調査

設計

納品

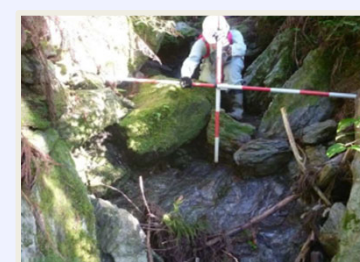
■ 保全対象調査



■ 土砂量調査



■ 最大礫径調査, 流木量調査



■ 地形地質調査



■ その他



2. 砂防事業について

砂防堰堤を作るまでの流れ②

現地踏査

計画

測量

地質調査

設計

納品

- 土石量の算出
- 氾濫解析等
- 施設配置計画等



- 基準点測量
- 地形測量
- 路線測量 等



■ ボーリング調査



2. 砂防事業について

砂防堰堤を作るまでの流れ③

現地踏査

計画

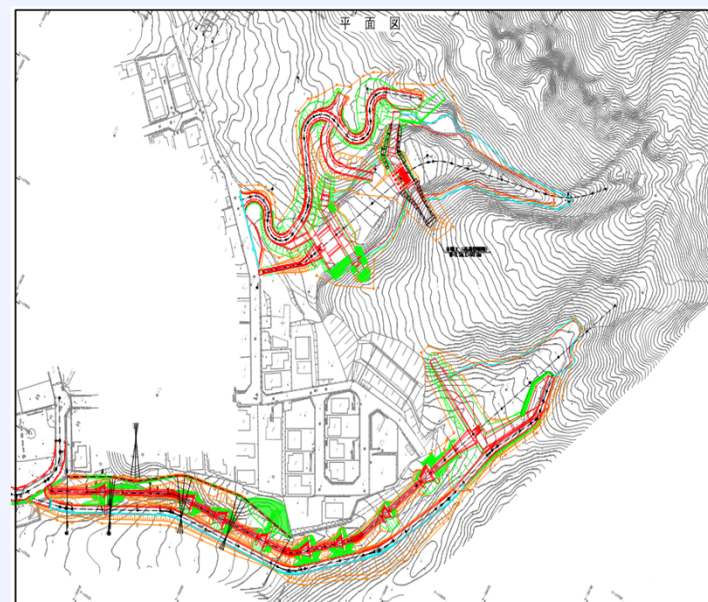
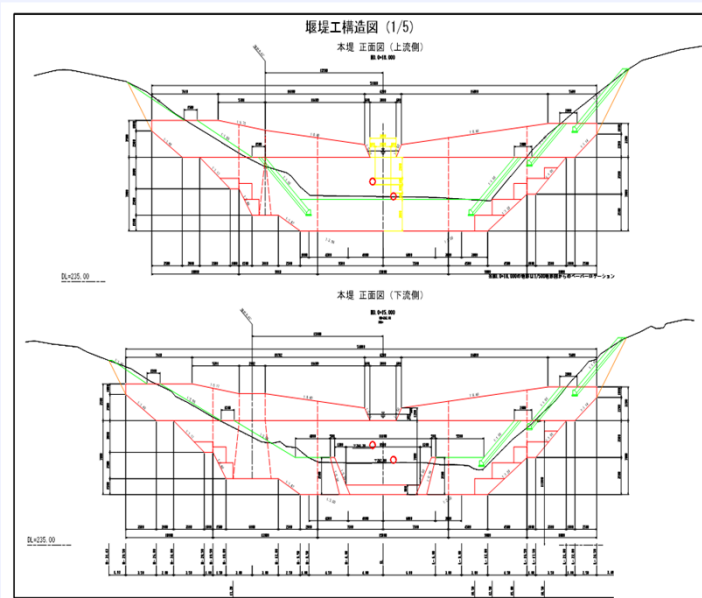
測量

地質調査

設計

納品

■施設設計 等



2. 砂防事業について

砂防堰堤を作るまでの流れ③

現地踏査

計画

測量

地質調査

設計

納品

■ 完成品納品



2. 砂防事業について

緊急調査 ～災害対応～

被災状況



被災状況



礫径調査
状況



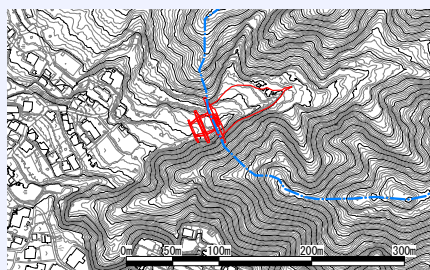
溪流状況
(露岩)



溪流状況
(不安定土
砂堆積)



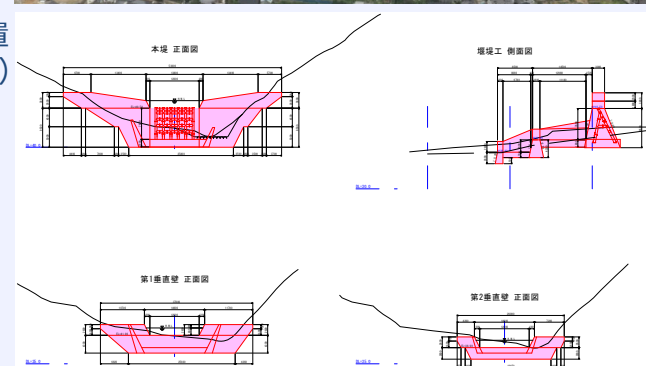
施設検討
(概略)



被災箇所
(航測写真)



施設配置
計画(概略)



2. 砂防事業について

ある1日の流れ

09:00	勤務開始 メールチェック、資料作成、現場・打合せ日程調整 等
12:00	昼休憩
13:00	社内ミーティング
15:00	ミーティングの内容を踏まえて、資料修正 等
17:30	退勤



3. 企業の紹介



中電技術コンサルタント株式会社

本社:広島市南区出汐 →2027年2月新社屋竣工予定
従業員:467名 (広島市東区光町)



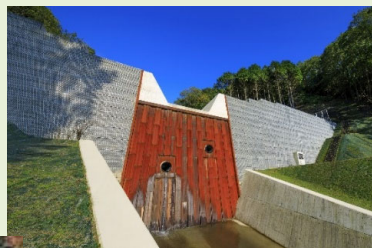
- 総合建設コンサルタントとして、河川・砂防・道路・港湾・建築・情報など幅広いフィールドで互いに連携しながら地域社会の創造に取り組んでいます。
- 砂防分野では、ハード面・ソフト面から住民の命を守るという使命を果たす重要な防災事業を通して発注者である行政機関をサポートしています。

ハードの面からサポート

砂防に関する調査・設計・維持管理を行っています



ドローン等による
溪流点検



完成した砂防堰堤
(広島市安佐北区)



砂防堰堤の3D設計
(斜め写真と3次元モデルを合成)



ソフトの面からサポート

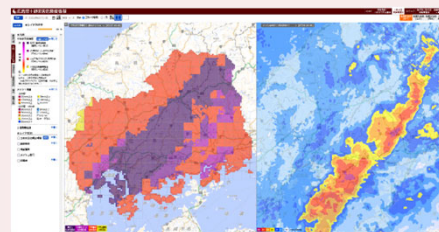
防災情報システムの構築・運用・保守を行っています



ひろしま3Dマップ
https://www.d-keikai.pref.hiroshima.lg.jp/hiroshima_3dmap/



キキミルAR(広島県砂防課)



土砂災害危険度情報システム
広島県土砂災害危険度情報 <https://www.d-keikai.pref.hiroshima.lg.jp/>



土砂災害危険度情報システムは
全国シェアNo.1(36%)※1
顧客満足度No.1※2

※1:2025年11月現在
※2:全国自治体アンケートより

Q コンサルの中でも特色はある？

A 中国電力グループの企業として、発電所など電力インフラに関する事業も行っています。

Q 転勤はどれくらいあるの？

A 事業の8割は中国地方であり、ゼロではないですが転勤は少ない会社です。

インターン募集中

体験して
みませんか？

1日から体験できます。
詳しくは下記担当までご連絡ください。
総務部 岩崎 tel:082-256-3341
mail:saiyo@cecnet.co.jp



公式YouTubeチャンネル

エイト日本技術開発の説明資料



【株式会社エイト日本技術開発の会社概要】 1957年設立総合建設コンサルタント(H21年経営統合)、東証プライム上場

- 本店：岡山、本社：東京、支社：東北、東京、中部、関西、中国、四国、九州、海外2拠点（バンコク/ミャンマー）
- 資本金：20億5,688万円、社員数：1,131人、有資格者：技術士448人、博士34人（2025年時点）
- 技術部門：道路構造、河川港湾、耐震、地盤、都市環境、資源循環、インフラ保全、国際部門、研究部門

【砂防分野の業務】 砂防/地すべり対策の調査・計画・設計、ソフト対策、数値解析、災害対応、深層崩壊/天然ダム対策

【内定者に聞く エイト日技の魅力】

- 地域密着・防災に強い
- 社内の雰囲気/風通しがいい、親身、個性豊かな社員
- 福利厚生が充実・育休取得強化・WLBに積極的・住宅補助



EJアカデミーでの研修の様子



土砂災害への対応

【教育・研修制度の充実】

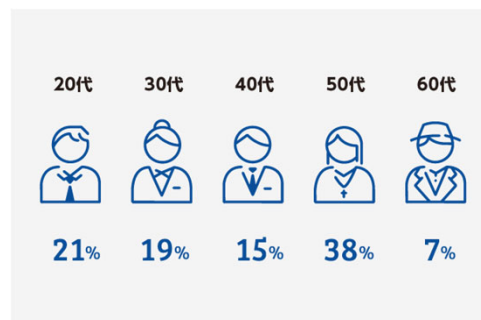
- 職種/キャリアに応じた研修に加え、研究者・官公庁OB・アナウンサー等による大学の学びなおし的な講座（構造力学、土質力学、水理学）の他、データサイエンス/AI等多岐にわたる専門的内容を学べる企業内大学（EJアカデミー）あり。

【福利厚生】

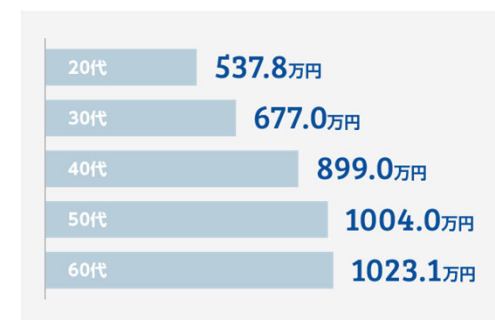
- 育休・介護休業、短時間勤務制度
- 資格取得支援
- 東京大阪は独身寮あり。
- 持株会、退職金制度、永年勤続表彰

【その他】

- 勤務時間が7時間（8時間のところが多い）
- 積極的な採用で20代比率上昇中！
- 20年以上勤務社員約40%、65歳定年（長く働ける企業です）



年齢構成



平均年収

ご質問・インターンシップの申し込み等は担当まで気軽にお問合せください！

人事部採用担当：神原明里、濱田優衣 TEL：03-5341-5152 / Mail：recruit@ej-hds.co.jp
砂防担当：中国支社地盤技術グループ 海原（かいほら） 荘一 kaihara-so@ej-hds.co.jp

当社HPには詳しい企業情報、採用やインターンシップに関する情報はもちろん、建設コンサルタントの情報や当社の職場環境、キャリアアップ、実際に働いている社員の感想等、多くの情報があります！右のQRコードでアクセスしてください！





復建調査設計株式会社

未来社会創造企業

私たちは、生活者の立場に立ち、豊かな未来社会の創造に貢献します。



寮(イオンモール広島府中近く)

本社(広島駅近く)

勤務地：広島本社，東京，大阪，岡山，高松，松山，松江，山口，福岡

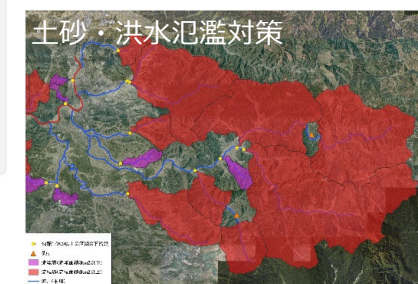
社員数：722名 売上高：152億円 (R7.4)

砂防に関する幅広い技術

土石流対策



がけ崩れ(急傾斜地)対策



● 河川・湖沼の砂防工事
▲ 河川・湖沼の砂防工事
■ 河川・湖沼の砂防工事
○ 河川・湖沼の砂防工事

地盤環境部

河川砂防部

空間情報部

道路・地域整備部

沿岸・地震防災部

保全構造部

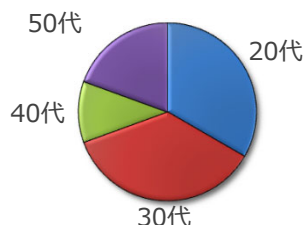
環境部

総合計画部

国際事業部

【河川砂防の若手に聞いた「復建」の魅力】

- ◆ 砂防に関する幅広い技術力が身につく
- ◆ 上司と相談しながら自分に合うキャリア計画がたてられる
- ◆ 若手技術者が多く、活気がある
(河川砂防部門新入社員 (R6)4名、(R6)2名)
- ◆ くるみん認定 WLB(ワークライフバランス)に力を入れている
- ◆ 他部署の若手も多く所属する部活あり
(野球部、サッカー部、バドミントン部、その他サークルあり)
- ◆ 本社は広島駅近で便利 (広島市東区光町二丁目10-11)
- ◆ 複数の寮も完備 (広島駅付近orイオンモール広島府中近く)



河川砂防の年代構成

砂防初心者歓迎です！
20代若手たくさんいます！

問い合わせ先：河川砂防部砂防技術課 原田 E-mail: takahiro.harada@fukken.co.jp



男女別育児休業取得率

100% 女性 | 79% 男性



男女の比率

81% 男性 | 19% 女性



年間休日

約125日

厚生省認定の
「子育てサポート企業」
(通称：くるみん)



リクルートサイトHP



社員平均年齢

41歳



グループ

売上高(約)

200

億円以上

グループ

従業員数(約)

1000

人以上

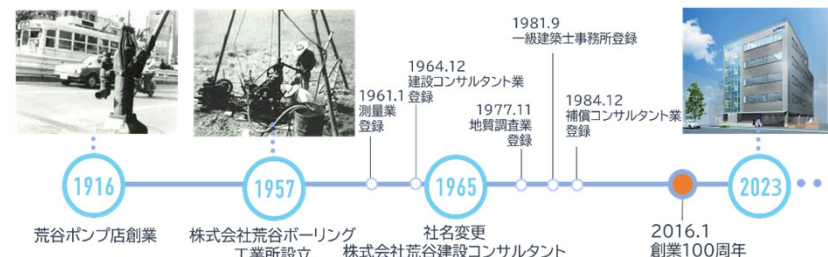
会社情報

会社概要

創業 1916年(大正5年) 創業109年
事業内容 総合建設コンサルタント
建設コンサルタント業/測量業
地質調査業/補償コンサルタント業
従業員 457名(内 正社員428名)
本社所在地 広島市中区江波本町4-22



企業テーマ “人間と自然を考える” 人の生命の源である水の供給事業に始まり、自然との調和を図りながら、事業を展開すること100余年。



アラタニビジョン 3つの柱

地域と共生する企業

1. 地域に信頼され続ける
2. 地域を守り続ける
3. 地域に貢献し続ける

未来に向かって発展する企業

1. 新たな事業分野にチャレンジ
2. 先端技術で成長
3. ICTでビジネスパフォーマンスを向上

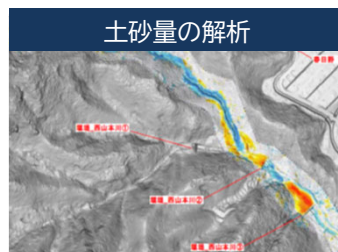
従業員満足を追求する企業

1. 人材開発・育成を大切に
2. 働きやすいワークスタイルに変革
3. モチベーションの高い「輝く社員(Shine)」であふれる

働きやすいワークスタイル



砂防の仕事



魚道設置した堰堤



土石流を捕捉した堰堤



壁面緑化した堰堤



問い合わせ先：(株)荒谷建設コンサルタント 河川・砂防設計課 崎田 E-mail : hiroshi.sakida@aratani.co.jp

ご清聴ありがとうございました
